

人間学を学ぶ月刊誌

[chichi]

致知

昭和61年8月16日 第三種郵便物認可
令和5年12月1日発行 毎月1回1日発行 通巻第582号

2024 January

①

五木寛之 &

作家

愛知専門尼僧堂堂頭

青山俊董

冒險家

三浦雄一郎

山本明弘 &
遠藤功
コンサルタント

〔特集〕

人生の大事



した味より売り上げを優先し、先代と苦楽を共にした社員はいたにせよ少数派となり、幹部はイエスマンばかりになっていました。会社がおかしくなる要因は多々ありますが、最もたるもののは「創業の精神」を忘れてしまうことでしょう。

そこに追い打ちをかけたのが臨界事故です。以後も業績

は上向かず、遂に二〇〇九年八月、民事再生の適用を申請。さらに翌月、百億円超の負債と粉飾決算が明らかになったのです。

くめ納豆がなくなる、誰か

が何とかしなければ。破談が続く支援企業探しに私を駆り立てるのはこの思いでした。

最後は酢業界最大手の企業が名乗り出てくださり、執行役員になっていた私が実質的な社長となつて事業承継会社「金砂郷食品」が発足。く

め納豆ブランドの商標と営業権を売却し、再建計画が組ま

れました。

その際、支援に反発する派閥も生まれ、「永田は売国奴だ」と糾弾を受け、二年後に



……と、キャッシュがすり減る現実を皆に発表し続ける時期が三十ヶ月も続きました。

その渦中、地元常陸太田市

の倫理法人会に足繁く通い、ご縁を得たある方の言葉が胸に響きました。「努力しても報われない不条理はある。だから徳の貯金をするのだ。そこ

に波動が生まれる」――。

何事も波がある。だから悪業停止を強いられる幕開けで

した。それでも貰いたいことは、社内のお金の流れを役員から

社員、パートさんにまで包み隠さず月次の会議で発表する

「オープニング」です。過去見過ぎしていた使途不明金を撲滅すると共に、曖昧だった数値目標を皆に明確に意識させる狙いがありました。その

甲斐もあり、初年度で黒字を出し、債権者の皆様から随分感謝の言葉をいただきました。

しかし、話はここで終わりません。五年半が経つて支援

期間が終わり、ブランドが譲り渡されると、たちまち赤字に転落。毎月「今月は二千万

の赤字」「今月も一千万の赤字」と証言してくれたのです。

ここから経営は持ち直し、前身企業が育てた最上級の製法を用いたブランド「醤」が誕生。その味が営業マンとな

り、成城石井さん、ライフさ

んなど大手スーパーに並ぶ納豆の製造も任されるようにな

っていきました。

社業を守り育ててこられた根本は私の使命感、だけではあります。苦楽と共にした

従業員はもちろんのこと、前ら徳の貯金をするのだ。そこ

に見返りを得られない例

も多い民事再生に際してハンコを捺してくださった、返し

手を忘れてはならぬという思

いを果たしたいとの気持ちを

感謝」と定めました。

この原点を忘れず、後進そ

してパートナー企業とのご縁

の製造を請け負ってくれない

かと依頼が舞い込み始めまし

た。再建中の会社に仕事を出

すなど経営者は渋るはずです

が、私の仕事ぶりを信頼して

くれた彼らが「永田さんがや

つている会社なら間違いない」と証言してくれたのです。

ここから経営は持ち直し、

祖母の思いを受け、私は十

九歳で美容師になりました。

祖母は原因不明の脱毛症で、普段はウイッグを被り、伸びた髪は自分で切る生活。冒頭

の言葉を頻りに口にする姿を

見るにつけ、次第に祖母の思

いを果たしたいとの気持ちを

募させていきました。

ある日、美容学校へ進学を

決めた私に祖母は言いました。

「私のように美容室に行けない人がいる。そういう人の力になれよう美容師になつてね」

そう言っておもむろにウイッグを外した祖母の姿を目にし、私は愕然としました。言葉に詰まりその場で額くことしかできませんでしたが、いつか祖母の思いを形にしよう――心ではそう強く誓ったのでした。

美容学校を卒業後、アシスタントを経て美容師となり、十年が経つたある時のこと。勤務中に足に違和感を覚え、仕事が終わる頃には立てなくなっていました。翌日病院へ

美容で人の笑顔を
咲かせる

小池由貴子

「孫の誰かが美容師になつて

なつっていました。翌日病院へ

のに……」

祖母の思いを受け、私は十

九歳で美容師になりました。

祖母は原因不明の脱毛症で、

普段はウイッグを被り、伸びた髪は自分で切る生活。冒頭

の言葉を頻りに口にする姿を

見るにつけ、次第に祖母の思

いを果たしたいとの気持ちを

募させていきました。

ある日、美容学校へ進学を

決めた私に祖母は言いました。

「私のように美容室に行けない人がいる。そういう人の力になれよう美容師になつてね」

そう言っておもむろにウイ

ッグを外した祖母の姿を目に

し、私は愕然としました。言

葉に詰まりその場で額くこと

しかできませんでしたが、い

つか祖母の思いを形にしよう

――心ではそう強く誓ったの

でした。

美容学校を卒業後、アシ

タントを経て美容師となり、

十年が経つたある時のこと。

勤務中に足に違和感を覚え、

仕事が終わる頃には立てなく

なつっていました。翌日病院へ

のに……」

祖母の思いを受け、私は十

九歳で美容師になりました。

祖母は原因不明の脱毛症で、

普段はウイッグを被り、伸びた髪は自分で切る生活。冒頭

の言葉を頻りに口にする姿を

見るにつけ、次第に祖母の思

いを果たしたいとの気持ちを

募させていきました。

ある日、美容学校へ進学を

決めた私に祖母は言いました。

「私のように美容室に行けない人がいる。そういう人の力になれよう美容師になつてね」

そう言っておもむろにウイ

ッグを外した祖母の姿を目に

し、私は愕然としました。言

葉に詰まりその場で額くこと

しかできませんでしたが、い

つか祖母の思いを形にしよう

――心ではそう強く誓ったの

でした。

美容学校を卒業後、アシ

タントを経て美容師となり、

十年が経つたある時のこと。

勤務中に足に違和感を覚え、

仕事が終わる頃には立てなく

なつていました。翌日病院へ

のに……」

祖母の思いを受け、私は十

九歳で美容師になりました。

祖母は原因不明の脱毛症で、

普段はウイッグを被り、伸びた髪は自分で切る生活。冒頭

の言葉を頻りに口にする姿を

見るにつけ、次第に祖母の思

いを果たしたいとの気持ちを

募させていきました。

ある日、美容学校へ進学を

決めた私に祖母は言いました。

「私のように美容室に行けない人がいる。そういう人の力になれよう美容師になつてね」

そう言っておもむろにウイ

ッグを外した祖母の姿を目に

し、私は愕然としました。言

葉に詰まりその場で額くこと

しかできませんでしたが、い

つか祖母の思いを形にしよう

――心ではそう強く誓ったの

でした。

美容学校を卒業後、アシ

タントを経て美容師となり、

十年が経つたある時のこと。

勤務中に足に違和感を覚え、

仕事が終わる頃には立てなく

なつていました。翌日病院へ

のに……」

祖母の思いを受け、私は十

九歳で美容師になりました。

祖母は原因不明の脱毛症で、

普段はウイッグを被り、伸びた髪は自分で切る生活。冒頭

の言葉を頻りに口にする姿を

見るにつけ、次第に祖母の思

いを果たしたいとの気持ちを

募させていきました。

ある日、美容学校へ進学を

決めた私に祖母は言いました。

「私のように美容室に行けない人がいる。そういう人の力になれよう美容師になつてね」

そう言っておもむろにウイ

ッグを外した祖母の姿を目に

し、私は愕然としました。言

葉に詰まりその場で額くこと

しかできませんでしたが、い

つか祖母の思いを形にしよう

――心ではそう強く誓ったの

でした。

美容学校を卒業後、アシ

タントを経て美容師となり、

十年が経つたある時のこと。

勤務中に足に違和感を覚え、

仕事が終わる頃には立てなく

なつていました。翌日病院へ

のに……」

祖母の思いを受け、私は十

九歳で美容師になりました。

祖母は原因不明の脱毛症で、

普段はウイッグを被り、伸びた髪は自分で切る生活。冒頭

の言葉を頻りに口にする姿を

見るにつけ、次第に祖母の思

いを果たしたいとの気持ちを

募させていきました。

ある日、美容学校へ進学を

決めた私に祖母は言いました。

「私のように美容室に行けない人がいる。そういう人の力になれよう美容師になつてね」

そう言っておもむろにウイ

ッグを外した祖母の姿を目に

し、私は愕然としました。言

葉に詰まりその場で額くこと

しかできませんでしたが、い

つか祖母の思いを形にしよう

――心ではそう強く誓ったの

でした。

美容学校を卒業後、アシ

タントを経て美容師となり、

十年が経つたある時のこと。

勤務中に足に違和感を覚え、

仕事が終わる頃には立てなく

なつていました。翌日病院へ

のに……」

祖母の思いを受け、私は十

九歳で美容師になりました。

祖母は原因不明の脱毛症で、

普段はウイッグを被り、伸びた髪は自分で切る生活。冒頭

の言葉を頻りに口にする姿を

見るにつけ、次第に祖母の思

いを果たしたいとの気持ちを

募させていきました。

ある日、美容学校へ進学を

決めた私に祖母は言いました。

「私のように美容室に行けない人がいる。そういう人の力になれよう美容師になつてね」

そう言っておもむろにウイ

ッグを外した祖母の姿を目に

し、私は愕然としました。言

葉に詰まりその場で額くこと

しかできませんでしたが、い

つか祖母の思いを形にしよう

――心ではそう強く誓ったの

でした。

美容学校を卒業後、アシ

タントを経て美容師となり、

十年が経つたある時のこと。

勤務中に足に違和感を覚え、

仕事が終わる頃には立てなく

なつていました。翌日病院へ

のに……」

祖母の思いを受け、私は十

九歳で美容師になりました。

祖母は原因不明の脱毛症で、

普段はウイッグを被り、伸びた髪は自分で切る生活。冒頭

の言葉を頻りに口にする姿を

見るにつけ、次第に祖母の思

いを果たしたいとの気持ちを

募させていきました。

ある日、美容学校へ進学を

決めた私に祖母は言いました。

「私のように美容室に行けない人がいる。そういう人の力になれよう美容師になつてね」

そう言っておもむろにウイ

ッグを外した祖母の姿を目に

し、私は愕然としました。言

葉に詰まりその場で額くこと

しかできませんでしたが、い

つか祖母の思いを形にしよう

――心ではそう強く誓ったの

でした。

美容学校を卒業後、アシ

タントを経て美容師となり、

十年が経つたある時のこと。

勤務中に足に違和感を覚え、

仕事が終わる頃には立てなく

なつていました。翌日病院へ

行くと、膝の骨に腫瘍があり最悪の場合、太腿から下を切斷、加えて転移の可能性もあることを告げられました。

途端に人生が一変してしまった。強い恐怖心に駆られました。「自分の人生はどうなってしまうのだろう……」。不安を拭えぬまま迎えた手術。

幸い原因部分を切除し、骨を移植すれば足を失うこともないということがでした。

目覚めた時には人生が一変しているのだろうと覚悟していた分、もう一度以前のように生きられる可能性を知り、絶望していた心に命が吹き返してくるような気持ちになりました。同時に、これまで人生について深く見つめるとのなかった私の心に、「これから的人生は誰かのために生きたい」との切なる思いが芽生えたのです。

手術後半年間は療養生活が続きましたが、退院し療養の場を自宅に移すと、予期せぬ現実に直面するようになります。玄関の段差を上がれない、何をするにも誰かの助けが必要

要、外へ出れば周囲の視線を浴びる。思うようにいかない

はいきませんでした。

そこで、まずニーズの高い女性に安心感を抱いていただ

います。加えて二〇一三年に

は、東京・巢鴨でサロン事業を開始。訪問美容を利用され

ます。

日々に、美容師として気を遣つてきた容姿でも乱れていきました。崩れていく自分の姿に自信を失い、次第に心を開ざすようになったのです。

そんな中、同僚の美容師が家に遊びに来て、ひょんなことから髪を切ってくれることになりました。たった前髪五センチでしたが、その時鏡に映る自分の姿を見て、少しだけ元の姿に戻れたような気がしたのです。あれは心から美

れるサービスを提供するか、道具の多い美容業界にども考慮し、公共交通機関を利用してご自宅に伺います。そ

のため実務では、ただでさえ限られた道具でいかに求めら

れるサービスを提供するか、道具の多い美容業界にどう施術するか。営業面では、美容には介護の知識が必要となります」を謳い文句にサービスを訴求しました。また、訪問

フも私一人です。そううまく

になりました。

2024-1 致知

器具の多い美容業界にあって、道具の多い美容業界にどう施術するか。営業面では、美容には介護の知識が必要となります」を謳い文句にサービスを訴求しました。また、訪問

女性に安心感を抱いていただけるよう、「十年以上のキャリアを持った女性美容師が伺います」を謳い文句にサービスを訴求しました。また、訪問

祖母は、サロン開業の数日前に息を引き取りました。それでも晴れて美容師となつてからは、念願だった髪を切つて自らチラシをつくり夜中に投函するなど、試行錯誤の日々が続きました。そうして二年間は何とか乗り切つたものの、次第に息詰まりを感じるよう

になりました。

そこで、まずニーズの高い女性に安心感を抱いていただ

けるよう、「十年以上のキャリ

アを持つた女性美容師が伺い

いと思われている方も多いと

知つたからです。

今日の事業の原点となつた

祖母は、サロン開業の数日前に息を引き取りました。それでも晴れて美容師となつてからは、念願だった髪を切つて自らチラシをつくり夜中に投

函するなど、試行錯誤の日々

が続きました。そうして二年

間は何とか乗り切つたものの、次第に息詰まりを感じるよう

になりました。

そこで、まずニーズの高い女性に安心感を抱いていただ

けるよう、「十年以上のキャリ

アを持つた女性美容師が伺い

いと思われている方も多いと

知つたからです。

今日の事業の原点となつた

祖母は、サロン開業の数日前に息を引き取りました。それ

でも晴れて美容師となつてか

らは、念願だった髪を切つて

自らチラシをつくり夜中に投

函するなど、試行錯誤の日々

が続きました。そうして二年

間は何とか乗り切つたものの、次第に息詰まりを感じるよう

になりました。

そこで、まずニーズの高い女性に安心感を抱いていただ

けるよう、「十年以上のキャリ

アを持つた女性美容師が伺い

いと思われている方も多いと

知つたからです。

今日の事業の原点となつた

祖母は、サロン開業の数日前に息を引き取りました。それ

でも晴れて美容師となつてか

らは、念願だった髪を切つて

自らチラシをつくり夜中に投

函するなど、試行錯誤の日々

が続きました。そうして二年

間は何とか乗り切つたものの、次第に息詰まりを感じるよう

になりました。

そこで、まずニーズの高い女性に安心感を抱いていただ

けるよう、「十年以上のキャリ

アを持つた女性美容師が伺い

いと思われている方も多いと

知つたからです。

今日の事業の原点となつた

祖母は、サロン開業の数日前に息を引き取りました。それ

でも晴れて美容師となつてか

らは、念願だった髪を切つて

自らチラシをつくり夜中に投

函するなど、試行錯誤の日々

が続きました。そうして二年

間は何とか乗り切つたものの、次第に息詰まりを感じるよう

になりました。

そこで、まずニーズの高い女性に安心感を抱いていただ

けるよう、「十年以上のキャリ

アを持つた女性美容師が伺い

いと思われている方も多いと

知つたからです。

今日の事業の原点となつた

祖母は、サロン開業の数日前に息を引き取りました。それ

でも晴れて美容師となつてか

らは、念願だった髪を切つて

自らチラシをつくり夜中に投

函するなど、試行錯誤の日々

が続きました。そうして二年

間は何とか乗り切つたものの、次第に息詰まりを感じるよう

になりました。

そこで、まずニーズの高い女性に安心感を抱いていただ

けるよう、「十年以上のキャリ

アを持つた女性美容師が伺い

いと思われている方も多いと

知つたからです。

今日の事業の原点となつた

祖母は、サロン開業の数日前に息を引き取りました。それ

でも晴れて美容師となつてか

らは、念願だった髪を切つて

自らチラシをつくり夜中に投

函するなど、試行錯誤の日々

が続きました。そうして二年

間は何とか乗り切つたものの、次第に息詰まりを感じるよう

になりました。

そこで、まずニーズの高い女性に安心感を抱いていただ

けるよう、「十年以上のキャリ

アを持つた女性美容師が伺い

いと思われている方も多いと

要、外へ出れば周囲の視線を浴びる。思うようにいかない

はいきませんでした。

施術にあたっては、波瀬等

道具の多い美容業界にあって、道具の多い美容業界にど

う施術するか。営業面では、

美容には介護の知識が必要と

の実感から、スタッフにはへ

れるサービスを提供するか、道具の多い美容業界にどう

施術するか。営業面では、

美容には介護の知識が必要と

の実感から、スタッフにはへ

れるサービスを提供するか、道具の多い美容業界にどう

要、外へ出れば周囲の視線を浴びる。思うようにいかない

はいきませんでした。

施術にあたっては、波瀬等

道具の多い美容業界にあって、道具の多い美容業界にど

う施術するか。営業面では、

美容には介護の知識が必要と

の実感から、スタッフにはへ

れるサービスを提供するか、道具の多い美容業界にどう

施術するか。営業面では、

美容には介護の知識が必要と

の実感から、スタッフにはへ

れるサービスを提供するか、道具の多い美容業界にどう

施術するか。営業面では、

美容には介護の知識が必要と

の実感から、スタッフにはへ

れるサービスを提供するか、道具の多い美容業界にどう

施術するか。営業面では、

美容には介護の知識が必要と

の実感から、スタッフにはへ

れるサービスを提供するか、道具の多い美容業界にどう

施術するか。営業面では、

美容には介護の知識が必要と

の実感から、スタッフにはへ